

幼・小学部の様子



日常生活の指導（日生）

日生の時間は、朝の会や着替え、歯磨き、排泄、荷物の整理など、身の回りのことを自分でできるように練習します。

生活単元学習（生単）

生単では、理科的社会的な知識や生活する上で必要な知識を授業の中で体験しながら学びます。

社会見学の様子→
ホテルでベッドメイキングに挑戦。



誕生日会（生単）



夏祭り買い物学習（生単）



新入生を祝う会の様子

中学部の様子

白杖歩行（自立活動）

生徒の成長に合わせて、屋外での白杖歩行の練習を行います。



単眼鏡で黒板を見る様子

自立活動では、盲学校卒業後を見据えて、自分で補助具を活用できる力を身につけます。



紙工芸（作業学習）

作業学習では、挨拶報連相の習慣や継続して働く集中力を身につけます。



点字グラフ（数学）

グラフ等、視力での学習が困難な場合は、様々な補助具を使って学習に取り組みます。



教育課程

小～高等部には、A～Cの教育課程があります。

A課程→小学校、中学校、高等学校に準ずる教育を行います。

B課程→教科学習と生活単元学習や作業学習などに取り組みます。

C課程→教科学習と生活単元学習、作業学習、日常生活の学習に取り組みます。

※全課程共通で自立活動の時間があります。

自立活動は、社会自立を目指し、点字や普通文字による文字指導や白杖を用いた歩行指導の他、手指の操作性や作業能率を高めるための指導などを行っています。

入学対象者

・視機能に困難があり、文字や図形の認識が難しい方。

学費等の補助

・入学金、授業料、教科書は無償になります。（教科書は高等部を除く）
・家庭の経済状況によって、国や県から就学のための助成があります。



運動部（フロアバレーボール大会）



和太鼓部

部活動

運動、吹奏楽、茶道、邦楽、和太鼓、理療、パソコン、朗読の8つの部活があります。

高等部の様子

理科（普通科）

A課程は、教科書を用いた学習に取り組みます。単位取得に向けて、試験勉強に励みます。



体育（普通科）

全盲の生徒も伴走者と共に全力で走ることができます。



臨床実習（理療科）

理療科では、国家試験受験資格の取得に向けて、解剖学やあんま実技等、専門的な学習に取り組みます。



デジタル教科書

高等部では、希望する弱視生徒を中心にデジタル教科書を使用して、学習に取り組んでいます。



1学期

- 4 入学式
- 5 親子遠足（幼）
- 6 体育大会
- 7 お話と弁論の会

2学期

- 9 修学旅行（隔年）
- 10 野外活動（隔年）
- 11 社会見学・文化祭
- 12 冬のお楽しみ会（舎）

3学期

- 1 卒業生を送る会
- 2 卒業式
- 3



体育大会



お話と弁論の会



卒業式



文化祭（劇発表）

盲学校におけるセンター的機能

◆視覚障害のある幼児児童生徒が在籍する保育園、幼稚園、小・中・高等学校、保護者等に対して、次のような支援を行っています。

- 1 通級による指導
- 2 視覚障害教育担当者研修会及び講師派遣
- 3 教材教具貸出
- 4 巡回による相談
- 5 外部専門機関の紹介

通学支援

スクールバス

名古屋市内の主要な駅（名古屋、鶴舞、今池）等を巡回するスクールバスを運行しています。

寄宿舍

本校では通学困難な児童生徒の為に、敷地内に寄宿舍を設置しています。月～金曜日まで開舎し、小学生から専攻科の大人までの幅広い生徒が生活しています。

寄宿舍の様子

自分の衣類を洗濯する児童。



通学地域

尾張36市町村



スクールバス

名古屋盲学校

